

ADC からののお知らせ No.125 (2010/07/23)

■ 第 2 回 IRAF 講習会 (ソフト開発) のお知らせ【事前案内】

国立天文台 天文データセンターでは、IRAF を活用した解析ソフト開発に関する講習会を主催しています。

既に 7 月 12 - 14 日に第 1 回を開催しましたが、
第 2 回 IRAF 講習会を下記の日程で開催する予定です。

第 2 回 IRAF 講習会 (ソフト開発)

日時：2010 年 11 月 24 日 (水) 9 時 ~ 26 日 (金) 17 時

講師・講習内容 (予定)：

安田 直樹 氏 (東大・IPMU)

「Python と C/C++ プログラムを連携させた解析プログラム」

中島 康 氏 (国立天文台)

「PyRAF 入門」

場所：国立天文台三鷹 総合情報棟 2 F 共同利用室 A

対象：IRAF, Python を活用した解析ソフト等の開発を目指す人

本講習では IRAF (2.14.1) を使用します。

受講者は IRAF (2.14.1) が使えることを前提としますが、
IRAF の CL スクリプトの経験は無くても大丈夫です。

なお、端末数の制限から、募集定員は 10 名程度となる見込みです。

これまでの講習会の講義資料は、天文データセンターの Web サイト

https://www.adc.nao.ac.jp/J/cc/public/koshu_shiryo.html#iraf_prog

で参照できます。

若干ですが旅費の用意があります。ただし、残念ながら学部学生には支給
できません。悪しからずご了承ください (自費による参加は可能です)。

興味をお持ちの方は予定を確保しておいていただければ幸いです。

参加募集も含めた正式な案内につきましては、後日改めてお知らせ致します。